

事業所名		放課後等デイサービス あおぞら富田教室				支援プログラム				作成日		R 7	年	2	月	1	日
法人（事業所）理念		子供一人ひとりの幸せを願い、健やかな成長と自立が図られる療育支援を行うと共に、保護者への支援と絶え間ない創意工夫に努めながら、すべての子供が愛され共に生きる社会を目指します。															
支援方針		学校通学中の児童に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを推進することを目的とした事業です。															
営業時間（平日）			13	時	00	分から	17	時	00	分まで							
営業時間（休日）			9	時	00	分から	15	時	30	分まで	送迎実施の有無		あり				
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	<健康状態の把握>・・・・・・・・過程、特性等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細かな観察を行う。 <基本的な生活スキルの獲得>・・・・・・・・生活に必要な基本的技能を獲得できるように支援をする。 <構造化等により生活環境を整える>・・・・・・・・特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。															
	運動・感覚	<姿勢と運動、動作の基本的技能の向上>・・・・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢、下肢の運動、動作の改善などの維持を図る。 <感覚の特性>・・・・・・・・感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。															
	認知・行動	<感覚や認知の活用>・・・・・・・・必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う。 <数量、大小、色等の習得>・・・・・・・・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための支援を行う。 <認知の偏りへの対応>・・・・・・・・情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮する。															
	言語 コミュニケーション	<コミュニケーション能力の獲得>・・・・・・・・共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う。 <手話、文字等のコミュニケーション手段の活用>・・・・・・・・コミュニケーション手段を活用し、環境の理解と意志の伝達ができるように支援をする。															
	人間関係 社会性	<感覚運動遊びから象徴遊びへの支援>・・・・・・・・感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。 <自己の理解とコントロールのための支援>・・・・・・・・自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援をする。 <集団への参加支援>・・・・・・・・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。															
家族支援		家族面談や家庭訪問などを実施しております。保護者が家庭で、実践できる関わり方などを提案しています。									移行支援		併用利用、他事業所への移行等、状況に応じながら必要な特性理解や支援内容の共有などを行います。				
地域支援・地域連携		郡山市障がい者自立支援協議会への参加をしています。									職員の質の向上		・資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供を実施するとともに、職員の能力評価を行います。 ＜研 修＞ 虐待防止、身体拘束、感染症対策、発達障がいについて ・資格取得のための支援実施を行います。 強度行動障害支援者養成研修やその他資格取得しやすいように、対応しています。				
主な行事等		<4月> 桜花見 <5月> 遠 足 <7～8月> 夏祭り、プール活動、買い物訓練 <9月> 遠 足 <10月> ハロウィン <12月> クリスマス会・保護者、児童交流会（クリスマスマーケット）															